

令和3年度 那覇地区中学校夏季卓球競技 感染拡大予防ガイドライン

令和3年4月20日作成
那覇地区中体連卓球専門部

〈大会参加者〉

- 原則として無観客とする。
(引率教員・コーチ・大会に出場する生徒のみ体育館への入場を許可する。保護者・大会に出場しない部員等の体育館への入場は認めない)
- 救護対応の保護者は各学校最大4名入場できる。IDがない場合は入場を認めない。
- 入場の際は全員「健康チェックシート」を提出する。

〈会場〉

- 熱中症の危険性がある場合はクーラーを使用するが、定期的に窓を開け、換気扇も作動させて換気を行う。
- メインアリーナの入口と出口を決め、選手の動線を固定する。
- メインアリーナ出入口に消毒液を設置し、試合の前後に手の消毒を行う。
- 応援席を各学校指定し、間隔を空けて座るようにする。移動する場合も間隔をあける。
- 卓球台の間隔もできる限り広くする。
- 試合のとき以外は常にマスクを着用する。

〈大会運営〉

- 開会式・閉会式は行わない。
- 1日目は団体のみ、2日目は個人のみとし、1日毎の参加人数を減らす。
- 敗退して試合・審判がなくなったチーム・選手は速やかに帰宅させる。

〈試合・応援〉

- 選手は指定された席に、人と人との距離をとって待機する。
- 試合前のラケットチェックは直接渡さず、相手に見せ、目視によりお互いで確認する。
- 試合直前でマスクを外し、試合直後にマスクを着用する。
- ベンチコーチはマスクを着用する。
- 試合後の対戦相手同士、相手ベンチコーチとの握手はしない。
- 応援はできる限り拍手のみとし、大きな発声はしないようにする。